

## 交通・輸送特集の発刊に際して

常務執行役員  
ドメイン CEO  
機械・設備システム  
ドメイン長 兼  
マーケティング &  
イノベーション本部長

木村 和明  
Kazuaki Kimura



交通・輸送特集の発刊にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

8月に開催されたリオデジャネイロ・オリンピックでは、日本選手が過去最高のメダルを獲得し、私たちに大きな感動を与えてくれました。レスリングや体操、卓球など、先輩から後輩への技術のバトンタッチを目の当たりにし、4年後の東京オリンピックでの日本選手のさらなる活躍に期待が膨らみました。

機械・設備システムドメインでは、スポーツやレジャーを支える文化施設、人々の暮らしを支える社会インフラ、産業基盤を支える産業向け機械など、多種多様な製品群を確かな技術で提供しています。

今回は、交通・輸送システムを支える技術として、当ドメインから6件の製品および技術を紹介します。まず、自動車エンジン関連として、「0次元燃焼解析技術を活用したエンジン過渡特性シミュレーション技術の開発」と、エンジンの高効率化を実現するための技術である「ガソリンエンジン用可変容量ターボチャージャー」について、その最新成果を報告します。また、自動車の性能向上や安全性向上に不可欠な自動車試験装置関連技術として、「自動車衝突シミュレータ」および「空力低騒音風洞」を取り上げました。さらに、自動車省エネルギー技術の一つであるタイヤの低燃費化に寄与する「三菱インターナルミキサー」を紹介し、生産プロセスを革新するミキサー開発について説明致します。最後に、高速道路の料金所における渋滞緩和に貢献する「RFID 通信技術を用いた道路課金システム実用化への取組み」を紹介します。

機械・設備システムドメインでは、安心して豊かな暮らしを支える技術を提供して参りますので、引き続きご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。